# 趣意書

謹啓　このたびは、日本大学商学部に合格されましたこと、後援会を代表いたしまして心からお喜び申し上げます。

日本大学商学部は、明治三十七年三月に設置された大学部商科を前身として、昭和三十八年に経済学部と分離独立したことにより、神田三崎町から世田谷区砧の地に移転してまいりました。学部創設以来、百二十余年を迎えた歴史と伝統から、これまで全国の行政機関をはじめとして、会計専門職や金融及び流通業界等多彩な分野の民間企業にも多くの人材を輩出し、社会の進展に多大な貢献をしてまいりました。そのように、商学部は、日本大学が掲げる「自主創造」の教育理念に基づき、持てる能力を目的実現に向けて伸長できる学生の育成を目標としています。

日本大学商学部後援会は、商学部学生の父母会員によって、商学部の教育・研究・その他の施策に協力し、商学部の発展振興に寄与することを目的として設置されました。現在もなお、常に学部に対して在学生の教育環境の向上を求め、教育活動を助けるための意見を具申しております。主たる活動として、ゼミやサークル活動等の教育・厚生活動における教育環境の整備拡充や、資格等取得奨励金の支給等就職活動の支援に対する協力、他には学部祭等に係る補助事業がございます。また、日本大学商学部後援会奨学金制度では、在学生の経済的困窮による負担を軽減する支援を継続して行っております。

このような後援会の活動の趣意につきまして、皆様には格別の御理解を賜り、御賛同いただきますようお願い申し上げます。なお、日本大学商学部後援会業務における、会費の代理徴収並びに会費の管理等については商学部の会計課に、総会や連絡事項等の通知業務及びその他の業務については商学部の庶務課に業務を委託しておりますので、御了解ください。

末筆ながら、皆様のますますの御健勝と御多幸を祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

敬白

日本大学商学部後援会
会長　吉川　直樹

各位